

令和7年度林地残材等有効活用研修会を開催しました

林地残材等を活用することにより、再造林時の作業軽減や流木対策、木質バイオマス資源としての県産材利用の促進等を図ることを目的に、「林地残材等有効活用研修会」を開催しました。

日時

令和7年10月16日（木）、17日（金）

場所

- ・松本広域森林組合が施業している刈谷沢団地及び管理している中間土場（筑北村）
- ・綿半ウッドパーク（塩尻市）

開催概要

（1）現地研修



・刈谷沢団地の施業概要



・中間土場の運用

（2）室内研修

- ① 林地残材等有効活用支援事業について
長野県林務部 高野 毅 氏
- ② 林地残材等の受け入れについて
綿半建材(株) 傘木 隆雄 氏
- ③ 木質バイオマス発電について
綿半ウッドパワー(株) 小池 晃 氏



（3）講演

東京大学名誉教授 酒井 秀夫 氏
「未利用木材の集積・運搬」



（4）現地視察

綿半ウッドパーク

